

平成30年度事務事業評価及び特定分野評価に係る改善計画書

事業名	放課後児童クラブ事業費				
担当課	生涯学習課	課長名	折田 功		
事業の目的と実施内容					
目的	小学校内に、放課後の時間帯を安心して過ごせる生活の場としてふさわしい環境を整え、子どもが安全面に配慮しながら基本的な生活習慣を身につけ、主体的な遊びや生活が可能になるように、健全育成を図ることを目的とする。あわせて、その家庭の子育てを支援する役割を担う。				
内容・方法	保護者の就労や病気などにより、放課後家庭において適切な保護が受けられない小学校の児童に対し、各小学校で集団生活や遊びなどを通じて日常生活指導などを行うもの。 ※町内6小学校のうち、全ての小学校で実施。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	改善	一次	改善	二次	改善
今後の方向性に係る意見等(最終)			評価結果を踏まえた所管課の対応案		
学校毎のニーズの違いを踏まえた上で、入所保留児童の解消に向け早急に対応するとともに、放課後子ども教室(かわせみ広場)との連携方法を具体的に検討するべき。			入所保留児童の解消に向けて、放課後児童クラブと放課後子ども教室(かわせみ広場)の具体的な連携方法について、引き続き検討を進める。		
町の最終方針					
改善	入所保留児童の解消を早期に実現できるよう、放課後児童クラブと放課後子ども教室(かわせみ広場)の具体的な連携方法などについて調査・研究を行い、試行実施等を行えるよう検討を進める。				
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期(期限)	具体的な改善等の内容			
実施要領の検討	30年度	学校施設を活用した放課後子ども教室の試行実施に向けて、仕組みを検討する。			
学校側との協議	30年度	入所保留児童が多い中津地区の小学校(1校)での試行実施に向けて、実施方法、実施場所(教室等)を協議する。			
事業の周知、参加者募集	31年4月～	実施小学校に通う児童の保護者向けに事業実施の周知を行い、参加者を募集する。			
試行実施(児童クラブとの連携含む)	31年6月～	小学校で試行実施する。			
効果検証、参加者アンケート実施	31年度	保護者向けにアンケートを実施、本格実施に向けてニーズの把握と効果を検証する。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H29)	H30	H31	
入所率(申請児童数のうち入所できた児童の割合)	%	81.0	86.0	86.0	
目標とする成果の設定理由	放課後児童クラブを利用したい者が利用できる環境づくりの指標となることから。				
4 経費等の見込み					
		H30(決算見込)	H31	H32	
事業費(予算) 単位:千円		33,509,000	33,997,000	33,997,000	
概算職員数 単位:人		0.8	0.8	0.8	

※放課後子ども教室事業(かわせみ広場事業)の活動場所や活動方法の変更により連携を進める予定。

